

令和5年6月21日付【環境新聞】
全国上下水道コンサルタント協会 総会
＜人材確保支援に注力＞

全国上下水道コン
サルタント協会

人材確保支援に注力

全国上下水道コンサルタント協会は8日、東京都千代田区のアルカディア市ヶ谷で第42回定時社員総会を開催した。

事業報告によると2022年度の会員各社の上下水道部門の受注総額は合計で対前年度比約3%増の見込み。また22年度は、水コン協ビジョンの第三期中期行動計画（22～24年）を策定、「これからの上下水道サービスの担い手としての挑戦」の仕上げの段階として活動に取り組んだ。

23年度は特に人材確保支援に注力する。そのための戦略を立案し、SNSや動画配信などを使って若い世代へのPR活動を行う。また資金として、前年度に積み立てた2千

万円を5年間にわたり充てる計画を明らかにした。

総会の冒頭で間山一典会長は、「何よりも人材確保が今後の大きな課題。協会の活動においても、コロナ禍で遅れをとったPRやリクルートへの支援活動で巻き返しを図りたい」と述べた。



間山会長